

第19回「副首都ビジョン」のバージョンアップに向けた意見交換会 意見

2022年12月14日  
出雲明子（明治大学）

本日は欠席しまして、失礼致します。これまでの意見と重なるところもありますが、追加の意見を中心に申し上げます。

・「チャレンジを後押しする機能」への追加意見

ベンチャーという点での追加意見として、社会的起業に関して、プラットフォームの提供・強化、提案事業による行政の支援、行政・企業との連携という循環を作り出し、促進すること。

高齢層において、社会的起業のニーズがあるように感じられ、私の勤務する大学院はそのような機能も有していますが、大学院と連携して社会的起業につなげるといった官民連携を促進すること。

・「ウェルビーイングを高める機能」への追加意見

健康経営に向けた企業の取り組みを促進するための認証制度がありますが、そのランクを気にする大学生も出ているようです。更なる認証の拡大、また認証企業の取り組みの拡充のために、具体的な方法の共有、効果の検証などの分野で、大阪府市で企業と行政の連携が促進されると、東京と異なる視点での就職活動や転職活動が展開されるのではないかと思います。健康経営に独自の視点を入れること（例えば、ワークエンゲイジメントを高める健康経営）、離職率の低下にもつながるといったようなアピールも、東京との違いにつながるのではないのでしょうか。

・「副首都の実現に向けた目標等について」への追加意見

上記に関連して、健康経営ホワイト企業の割合、増加という指標も考えられると思います。

以上です。よろしくお願ひ致します。